

(6) 日 程

	9 :00	9 :30	10 :00	10 :30		12 :00	13 :00		15 :30
第 一 日	受 付	開 会 式	テ レ ビ シ ョ ン	講 演 「生 涯 学 習 と P T A 活 動」	昼 食	研 究 協 議 〔I〕			
第 二 日	受 付	演 習（専 門 部 研 修） 研 究 協 議 〔II〕			昼 食	研 究 協 議 〔III〕	全 体 指 導	閉 会 式	

3 成人大学移動講座

(1) 趣 旨

成人の学習要求の高度化に対応し、地域格差のない成人教育の振興に資するため、大学が設置されていない地域に県内の大学の教官を講師として派遣して、一般的教養又は専門的知識・技術に関する質の高い成人講座を開設する。

(2) 開設期間、協力校、会場、学習主題、時間数、受講者数

開設期間	協力大学	会 場	学 習 主 題	時間数	受 者 講 数
8月31日 ┆ 10月26日	福島県立 会津短期 大学	喜多方プラザ 文化センター	豊かな地域社会 の形成に向けて	20	121
7月20日 ┆ 11月16日	福島大学 教育学部	鏡石町勤労 青少年ホーム	豊かな人生を過 すために共に現 代社会の理解を 深め、創造的な 地域づくりを目 指し、生きがい を学ぶ	20	70

4 高齢者人材活用事業

(1) 趣 旨

高齢化社会における高齢者の社会的役割を高めるとともに、社会教育における指導層の充実を図るため、すぐれた知識、技能、経験を有する高齢者に必要な研修を行い、社会教育活動の指導者として派遣し、高齢者の人材活用の促進に資する。

(2) 高齢者人材登録研修会

① 期日・会場・参加者数

管 内	期 日	会 場	参加者数
県 北	5月16日～5月17日	福島市中央公民館	45名
県 中	5月14日～5月15日	郡山市中央公民館	54名
県 南	6月23日～6月24日	白河市中央公民館	43名
会 津	5月7日～5月8日	会津若松合同庁舎	31名
南会津	5月29日～5月30日	下郷町民会館	35名
相 双	5月9日～5月10日	鹿島町公民館	38名
いわき	6月19日～6月20日	いわき市文化センター	37名

② 講 師

本宮町立五百川小学校長 神野藤 忠 吉  
 元郡山市教育長 佐久間 俊 隆  
 前白河市立白河第一小学校長 水 戸 金 正  
 会津若松市社会教育委員 川 島 忠 夫

下郷町社会教育委員 田 中 義 衛  
 原町市社会教育指導員 今 野 喜 一  
 長橋病院長 鈴 木 将 夫

③ 助言者

県教育庁社会教育主事、市町村教育委員会社会教育担当  
 者、小・中学校長

④ 研修内容・方法

ア 講 演  
 「高齢化社会と生涯学習」

イ 講 義

- (ア) 本県の社会教育の現状
- (イ) 社会教育事業と公民館事業
- (ウ) 指導対象者の心理と特質

ウ 研究協議

- (ア) 高齢者人材活用事業をどのように推進したらよいか。
- (イ) 社会教育における指導法をどのように工夫したらよいか。

エ フィルムフォーラム

「豊かな高齢期」

⑤ 日 程

	9 :00	10 :00	11 :00	12 :00	13 :00	14 :00	15 :00
第 一 日 （ 新 規 ）	受 付	講 義 1	講 義 2	昼 食	講 義 3	フ ィ ル ム フ ォ ー ラ ム	
第 二 日 日 （ 全 員 ）	開 会 式	講 演	研 究 協 議 1	昼 食	研 究 協 議 2		閉 会 式

(3) 高齢者人材名簿への登録と周知

① 高齢者人材活用登録研修会修了者283名を高齢者人材名簿に登録した。

指 導 分 野	登録者数
ア 生活伝承文化に関する指導者	28名
イ スポーツ、健康増進に関する指導者	56名
ウ 社会奉仕活動、団体活動に関する指導者	7名
エ 教養の向上、学習に関する指導者	108名
オ 趣味、生活文化、生活技術に関する指導者	84名

② 高齢者人材名簿を作成し、市町村教育委員会、公民館社会教育関係団体、小・中・高校等に配布して、人材登録者の周知に努めた。

(4) 高齢者人材登録者の活用

① 登録者を市町村教育委員会、公民館等の社会教育施設社会教育関係団体及び学校等が実施する次の事業・活動の講師・助言者・指導者として活用した。

- ア 学級・講座、講習会等での指導
- イ 子ども会、青年会、婦人会、老人クラブ、PTA等の社会教育関係団体での指導
- ウ 社会教育施設等の事業での指導